



# 令和5年度 高山市立山王小学校 学校経営全体構想

## ◇学校の教育課題

- ・自主的に取り組もうとする意欲
- ・自分事として向き合おうとする姿
- ・基礎学力の定着

## ◇児童の良さ

- ・素直で真面目に取り組む
- ・協調性を大切にする姿

## ◇学校の教育目標

ひとり歩きができる子  
考える子 やさしい子 元気な子

## ◇育てたい資質・能力

**自ら 願いをもって 動く力**

## ◇高山市教育の方針と重点

- 【願い】 郷土高山に根ざした心に  
残る教育を創造する
- 【方針】 郷土高山に根ざし、未来を  
切り拓くための資質・能  
力を育む
- 【重点】 挑戦し続けるたくましさ  
の育成

【前期】

【後期】

1期「教え、学ぶ」(土台づくり)

2期「鍛え、高まる」

3期「支え合う」

4期「自ら動く」

考える子

やさしい子

元気な子

### ◇学習指導の重点

- ・基礎学力の定着
- ・学ぶ意欲の高まり

聴く力

基本の繰り返しによる定着  
やってみたい! やれそう!

### 学習指導部・研究推進委

- ・聴く力 ステップアップ
- ・「書く」「読む」の位置付けと見届け
- ・1単位時間の見通しをもつ(算数科)

### ◇生活指導の重点

- ・仲間と深く関わる力
- ・仲間と達成する喜び

仲間と共に問題を解決する力  
仲間のよさを認め合う心  
達成した喜びを分かち合う

### 生活指導部・特活推進委

- ・多様な他者を理解する「ひびき合い集会」の充実
- ・行事、学級、期ごとのPDCAの位置づけ
- ・いじめ防止授業(年3回)

### ◇健康安全指導の重点

- ・自他の心と体を大切にする
- ・安全にかかわる意識と知識

外で元気いっぱい運動する習慣  
心や体を大切にする方法を知る  
安全に気をつけて行動する習慣

### 保健安全指導部

- ・「廊下や階段を走る子がいな学校」→自己管理能力
- ・各種行事での、体力向上目標の設定
- ・多様な「命を守る訓練」

## 血が通う職員集団

- ・「正解はない」。正解を求めて語り合い、力を合わせる職員集団が最も強い。
- ・コミュニケーション(対話)第1主義。相互理解の土台。

## 働き方改革の推進

- ・「教員の本来業務」は何かを考える。最終退校時刻、午後6時をめざす!
- ・ライフワークバランス → 元気な姿で子どもの前に立つ。豊かな経験を語る。

## 授業力を高める教員

- ・教材研究の時間確保
- ・授業について語り合える職員
- ・日常的に授業を見合う、見せ合う。

## 生徒指導ができる教員

- ・集団指導ができる先生。(規律の徹底・目標を持たせる)
- ・一人を見つける先生(つまずきに寄り添える)

## いじめから絶対に守る

- ・見逃さない指導、教える指導
- ・考えさせる指導、人権教育
- ・時に、授業より優先すべし
- ・組織対応

## 地域と共にある学校

- ・学校運営協議会の効果的な運用(日常的な学校視察→情報共有→意見交換→協力体制)
- ・地域の人やものを最大限に活かすカリキュラムマネジメント(郷土教育・人との交流)
- ・子供の成長と家庭の教育力を高めるPTA活動
- ・子供の安心安全を守る地域との協力体制